

### 謹賀新年



### くらしの安心づくりを共助の力で！

山口県生活協同組合連合会  
会長理事 岡崎 悟



昨年も、山口県労働者福祉協議会をはじめ、関係する皆様には様々なご協力、ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

国際情勢では、ロシアのウクライナ侵攻が2年経過しても終わりが見えず、両国を支援する国々の武器の質量は拡大し、派兵まで行われています。また、ロシアの無責任な核の威嚇が世界の緊張をさらに高めています。

昨年10月に激化したパレスチナとイスラエルの紛争も1年が経過し、ガザ地区は壊滅的な状況で4万人を超える死者が出ています。

このような国際紛争が激化する中、68年間にわたり核兵器廃絶を訴えてきた被団協（日本原水爆被害者団体協議会）がノーベル平和賞を受賞したことは非常に意義深く、草の根の平和運動の大切さを改めて感じます。

国内では、年始に発生した能登半島地震や水害、温暖化による異常気象、そして2年前から続く食品や生活用品の価格高騰により、厳しい暮らしを強いられています。

このような時勢だからこそ、共助の力を発揮できるよう、生協理念である「平和とより良い暮らし、地域づくり」をめざし、人と人のつながりや信頼を大切にしていきたいと思います。

本年も、山口県生協連並びに各会員生協へのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健

勝を心より祈念申し上げます。新年あけましておめでとうございます。



### 2024年度第1回役員研修会を開催しました

2024年11月7日 13:00~14:30 第1回役員研修会を開催しました。

場所：コープやまぐち本部会議室

講師：山口県立大学社会福祉学部社会福祉学科  
内田充範 教授

演題：「社会保障制度の現状と課題 ～共助の必要性、生協への期待」

参加者：64名（web参加含む）

生協連の役員研修会は年2回開催していますが、今回は生協運動や関連する知識についての研修会として

初めに生協連の岡崎会長があいさつを行いました。「高齢化・人口減少の社会で弱者の暮らしをどう支えていくかが課題で、一方、社会保障とのバランスを考え



ていく必要があります。社会保障をどう見直すのか、また組合員も高齢の方が増えているので、関連性もあるので参考にしていただきたい。」と述べました。

続いて内田先生に講演していただきました。

初めに日本の社会保障制度の現状を社会保険制度、社会サービス（児童・老人・障害児者福祉）、社会扶助（生活保護・社会手当）の3つに分けてそれぞれの金銭給付、医療サービス、福祉サービスにどういったものがあるの



か説明されました。これらの社会保障の給付費が国の一般会計予算に占める割合が大きいことや今後益々高齢化社会になって、社会保障を支えていく人が減少していくことから、支え手を増

やす労働政策や地域における助け合い（共助）が求められていることを話されました。

続いて、生活協同組合の成り立ちと相互扶助の精神について賀川豊彦の著書を紹介されながら説明され、最後にコープやまぐちにおける共助の実践事例をみていきました。

2030 ビジョンのフレーズにある「共に生きる未来！」は共助の精神であり、コープやまぐちのサポート制度、組合員活動、宅配事業などはコープを通じた地域のつながりになり、これらの実践は地域共生社会の実現につながっていくことでした。

#### 参加者の感想

「現状・課題がよく分かりました。自分の仕事を通して地域共生社会の実現につながれば良いと感じました。」

「社会保障の現状と今の動き、将来にわたる人口減少の中で人と人の結びつきの大切さ、外部から見た生協、コープやまぐちが行っていること、共助とのつながりを知ることができました。共助に向けてコープやまぐちへの期待を感じます。」

「社会保障の全体像をつかめていなかったのが今回整理して頂いて、頭の中が整理できました。個人的には両親の介護や医療もあり、もっと早く知っておくべきだったと思いました。自助が難しい方が増えている。公助は財政的な問題もある。その中で、共助が必要ということは、これまでもずっと考えていて本日の話もその通りだと思いました。」



### 中四国行政合同会議に参加しました

開催日：2024年9月5日（木）13:00～17:00

会場：米子コンベンションセンター2F 国際会議室

参加：生協 70 名、行政 19 名、計 89 名

テーマ：地域のネットワークで県民の暮らしを支える

山口県からは会員生協 5 名、行政 1 名が参加しました。

人口減少・高齢化が深刻な課題となる中、安心して暮らし続けられる地域社会を目指し、これからの地域づくりに必要な連携、協力を行政・生協・団体が一緒に考えていくことがより重要になっている現在、中国四国各県の生協及び行政がコミュニケーションを深め、組合員・県民の暮らしと地域社会に一層役立つことを目的に、開催しました。



\*\*\*\*\*

## 第 50 回山口県原爆死没者追悼・平和記念式典開催

\*\*\*\*\*

戦後 79 年を迎える今年、ゆだ苑では節目となる第 50 回山口県原爆死没者追悼・平和記念式典を開催されました。教育会館での平和式典では、被爆ピアノの演奏などがありました。



## 第 19 回生協連役職員ボウリング大会

2024年10月27日（日曜日）13：30～15：00  
「ボウリング王国スポーツ小郡」にて、山口県生協連主催  
第19回役職員親睦ボウリング大会を開催しました。

このボウリング大会は会員生協間の交流と親睦を目的に開催しています。

会員生協のうち9生協の役職員と家族、生協連事務局の49名が参加しました。

初めに、生協連の岡崎会長が開会あいさつをおこない、2投の練習後、早速ゲームを開始しました。3人1チームで、1人2ゲームずつのトータルマッチです。今年はいさい子どもさんの参加がありませんでしたが、みなさん盛り上がり、歓声やハイタッチなどをしていました。

ゲーム終了後、表彰式を行いました。団体の部、個人の部ごとに優勝チーム、個人優勝の他、飛び賞などたくさんの賞を発表し、その度に歓声と拍手が起こっていました。

最後に生協連の篠原副会長があいさつをして、今年度のボウリング大会を終了しました。

主な表彰は以下の通りです。

団体の部：

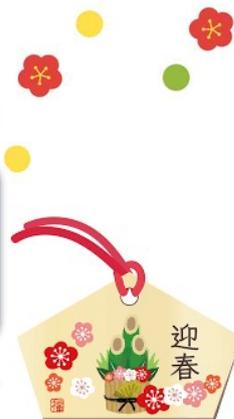
- 優勝 コープやまぐち(A)
- 準優勝 共済生協(D)（山口県共済生協）
- 3位 チーム藤岡（医療生協健文会）

個人の部：

- 総合優勝（男性） 上田 海斗さん  
（グリーンコープやまぐち）
- 総合優勝（女性） 藤岡 奈穂子さん  
（医療生協健文会）



2025年もどうぞよろしくお願いたします。



\*\*\*\*\*

## 福祉メーデーにて基調報告

\*\*\*\*\*

2024年11月12日（火）（一社）山口県労働者福祉協議会は山口市の労福協会館にて第46回福祉メーデー山口県集会を開催されました。

山口県生協連からの基調報告は、会員生協の医療生協健文会についてであり、健文会の山村専務理事が活動紹介を行いました。



\*\*\*\*\*

## 山口県消費者大会

\*\*\*\*\*

第50回山口県消費者大会が、12月2日（月）10：00より山口県総合保健会館で開催されました。今年度は「持続可能な社会のために ともに考え行動しましょう！」をテーマに活動報告、エシカル消費や持続可能なくらしについて考えました。記念講演は「持続可能な未来へ～ヤ



サイコバに秘められたメッセージ」と題して野菜ソムリエの西川満希子氏が講演をされました。



\*\*\*\*\*

## コープやまぐちの岡崎会長が県選奨を受賞されました

\*\*\*\*\*

県選奨は、山口県の住民の福祉の増進に関し、顕著な功績があった人または団体に対し、選奨されます。生活協同組合コープやまぐちの岡崎会長が社会活動功労で受賞されました。選奨式は11月20日（水）山口県庁にて行われました。



### 今後の予定

- 1月9日 県立大学で生協講義
- 2月14日 監事・監事スタッフ研修会
- 3月13日 第2回生協連役員研修会
- 3月13日 第5回県生協連理事会

